

報道用資料

《兵庫県南あわじ市》あわじ国 VR(バーチャル・リアリティ)コンテンツ

バーチャンとの食事で、おいしさがUPする! ?

「あわじ国バーチャン・リアリティ」

1月11日(水)から配信開始

<http://www.awajikoku.com>

バーチャルリアリティ
360° VR ムービーで孤食問題を打破!

ふるさと納税の申し込みでVR体験ツール「ハコスコ」をプレゼント

南あわじ市は、2016年の「あわじ国」独立に続き、「南あわじを売り出そう 地域が元気になる事業」プロジェクトの第2弾として、おばあちゃんと一緒に食事をしている気分が味わえる360°VR(バーチャルリアリティ)ムービー「あわじ国バーチャン・リアリティ」を、1月11日(水)から、特設WEBサイト(<http://www.awajikoku.com>)で公開します。

「あわじ国バーチャン・リアリティ」は、あわじ国(淡路島に位置する兵庫県南あわじ市)が市の「食」をPRすると同時に、都会暮らしで疲れた方へ癒し空間を疑似体験していただき、田舎暮らしに興味を持っていただくとうと実施するものです。ふるさとのシンボルとも言える「おばあちゃん」との食卓を楽しめる疑似体験によって、あわじ国を代表する「食」を楽しみ、ふるさと(田舎暮らし)に想いをはせていただくVRコンテンツとなっています。期間中に南あわじ市へのふるさと納税を申し込まれた方のうち希望者先着200名様にあわじ国オリジナルのVRビューアー「ハコスコ」をプレゼントします。



360°VRムービー「バーチャン・リアリティ」(左)とオリジナルVRビューアー「ハコスコ」(右)

あわじ国は“孤食”の問題を何とかしたい！

日本では今、一人で食事を摂る“孤食”が増えています。働いて疲れて帰ってきて、一人で食べることによって食事が楽しくなくなる、簡便な食事によって栄養が偏るなど心身両面への影響が懸念されています。あわじ国は食料自給率 170%を超える豊かな食の国として、孤食を何とか食い止めたいと考えました。

そこで、いつでもどこでも、あわじ国のバーチャンとバーチャルな空間で食事をする事で、実際の食事をよりおいしく味わうことができる 360° VR(バーチャルリアリティ)ムービー「あわじ国バーチャン・リアリティ」を開発しました。スマホの YouTube アプリでムービーを再生して VR ビューアーで視聴すると、目の前に「あわじ国のバーチャン家の食卓」が広がり、360° の VR 体験を楽しむことが可能です。自宅でも、オフィスでも、やさしいバーチャンとの食事を楽しめます。

バーチャル体験でも、誰かと一緒に食べると食事がおいしくなります

名古屋大学大学院 情報科学研究科 博士 中田 龍三郎 氏

一人で食事をする時に鏡を見ながら食べると、よりおいしく感じる事が実験で確かめられました。実際に家族や友人と食事をしていなくても、“誰かと一緒に食べている”と感じることで疑似的な共食によっておいしさが増すと思われます。バーチャルリアリティによる体験でも、鏡の場合と同じ効果を得られると考えられます。

朝はバーチャンと、夜は大家族の中で一緒に食べられる！

「あわじ国バーチャン・リアリティ」では、バーチャンとゆったりした朝食体験を味わえる「朝ごはん」篇(約 3 分)、バーチャン・家族・地元の人々と賑やかな時間を過ごせる「夜ごはん」篇(約 5 分)、あわじ国の名所を案内する観光地バーチャルトリップムービー(うずしおクルーズ、淡路人形座)の計 4 本を配信。食卓に並ぶのは、ふるさと納税でもらえる、あわじ国のおいしいご馳走の数々です。360° VR ムービーの利用方法や楽しみ方をわかりやすく紹介した「コンセプトムービー」も用意しています。「朝ごはん」篇・「夜ごはん」篇の撮影は、南あわじ市内の庄屋だった古民家を改修した民宿「薫陶の郷」で行い、故郷の家を思い出す懐かしい空間を再現。出演者が普段の生活そのままの言葉で話しかけてくれるので、ムービーを観るうちにいつの間にか心がほぐれていきます。

「朝ごはん」篇



「夜ごはん」篇



あわじ国の特産物と「バーチャン・リアリティ」で、毎日の食事をもっとおいしく！

「あわじ国バーチャン・リアリティ」では、VR 映像に登場する、あわじ国の特産物を使って手軽に料理を作るレシピムービーも同時配信します。ムービーは「あま〜いたまねぎステーキ」「シャキシヤキレタスのお味噌汁」「淡路ビーフステーキ」など 5 種類(各 40～50 秒)。いずれもふるさと納税の返礼品となっている食材をメインに使用したレシピで、ふるさと納税をすると、おいしい食材もそろいます。「レシピを見る→料理を作る→ムービーを観る→バーチャンと食べる」の 4 ステップで、食事をいっそうおいしく楽しめます。

あわじ国官房長官 上沼恵美子のコメント

おなじ家族の中でも、ともに食卓を囲めない状況が多いと聞きます。それは、あまりにもさびしいではありませんか。もっと、食べることをみなさんに楽しんでほしい。その想いで、今回、あわじ国バーチャン・リアリティを開発しました。みんなで食べると、もっと、食事はおいしくなる。日本の食卓に、笑顔とおいしさがあふれますように。



ふるさと納税の申し込みで VR ビューアー「ハコスコ」を先着 200 名様にプレゼント！

1月11日よりあわじ国(南あわじ市)に10,000円以上のご寄附(ふるさと納税)を行っていただいた方の中から、希望される方先着200名様に、あわじ国オリジナルVRビューアー「ハコスコ」をプレゼントします※。
※なくなり次第終了。当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



あわじ国(南あわじ市)とふるさと納税について

豊かな風土と温暖な気候に恵まれ、古来から御食つ国(みけつくに)として朝廷に海山の幸を納めてきたあわじ国(兵庫県南あわじ市)は、豊かな旬の食材の宝庫として現在につづいており、この土地は、淡路ビーフや淡路島たまねぎ、淡路島3年とらふぐに加え、レタスなど多くの食材に恵まれています。2015年のふるさと納税の寄附額では10月からの返礼品事業開始にもかかわらず、わずか3ヶ月で兵庫県1位に輝き、近畿エリアでも上位となるなど、「食」の名産地として人気を集めています。